



5



6



7



4



2



3



1

命を守れ 財産を守れ

26年度町総合防災訓練

町総合防災訓練は、9月28日、吾妻小・中学校をメイン会場に、消防団、地域住民や吾妻幼稚園児、吾妻小・中学校の児童生徒、関係機関の協力のもと、約300名が参加し実施されました。

訓練は、地震、降雨による土砂災害や河川の増水、火災などを想定し行われました。参加者は、近年多発するさまざまな災害に備えるため、真剣な表情で訓練に取り組みました。

【訓練内容】
・避難訓練
・救助救出訓練
・中継送水訓練
・消火訓練、煙体験
【訓練内容】
・救助救出訓練(防災ヘリ)
・水防訓練

主な訓練内容は次のとおりです。

災害は、いつどこで起きるか分かりません。また、「絶対大丈夫」という方法も存在しません。そのため、まずは「自分の命を守る」「けがをしない」ための環境づくりが重要です。

【訓練内容】
・災害対策本部設置訓練
・広報訓練
・災害状況調査訓練
・交通障害除去訓練
・救護訓練
・避難所設置訓練
・炊き出し訓練
【訓練内容】
・救助救出訓練(防災ヘリ)
・水防訓練

まずは、防災用品の準備や家具の転倒・落下防止、避難場所までのルートの確認など、身近なことからできる防災対策をしましょう。また、これからの季節は、ますます寒くなり火気を使用する機会が増えることで、火災も起こりやすくなります。火災を起こさないよう十分注意しましょう。



8



9



10



11

1_ 吾妻中の屋上に取り残された人の救助救出訓練には、最新型のはしご車が出動 2_ 「ぼくたち、わたしたちは、ぜったいに火遊びはしません」と誓う吾妻幼稚園児 3_ 婦人消防連絡協議会と日赤による応急給食訓練 4_ 倒壊家屋から助け出した人の救命処置訓練。地域住民が本番さながらの真剣さで臨んだ 5_ 消防署員と消防団員による放水訓練 6_ 酸川の河川敷では消防団員が土のう積み訓練 7_ 初期消火訓練に挑む吾妻小児童 8_ 地域住民らによる避難訓練 9_ 県防災ヘリが出動し、酸川の中州に取り残された人をつり上げて救助 10_ 警察署員が交通障害となる倒木と車両の除去を行った 11_ 避難訓練を行う吾妻幼稚園児